

三井住友海上火災保険株式会社  
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
 MS&ADインターリスク総研株式会社

2023年9月14日

～潜在的な危険箇所を評価・抽出して交通事故の発生を未然に防止～  
**「事故発生リスクA I アセスメント」全国版の販売を開始**

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（代表取締役社長：船曳真一郎）、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）およびMS&ADインターリスク総研株式会社（代表取締役社長：一本木 真史）は、全国の自治体および事業者向けに「事故発生リスクA I アセスメント（リスク評価）」全国版の販売を開始しました。

本サービスは、交通事故発生箇所だけでなく、未発生箇所のリスクが可視化でき、事故の未然防止に役立ちます。

MS&ADインシュアランスグループは、リスクソリューションのプラットフォーマーとして、あらゆる社会課題の解決に貢献し、社会と共に成長していくことを目指していきます。

## 1. 開発の背景

交通事故による死者数は近年減少傾向にありますが、依然として痛ましい死亡事故などが一定数発生しています。従来の交通安全対策の課題は、交通調査に多大な費用や時間を要する、実施する対策の客観的な裏づけが難しいなどの要因から、再発防止型の対策となってしまうことでした。そこで、三井住友海上およびMS&ADインターリスク総研は、事故対応や交通リスクコンサルティングの豊富な経験・ノウハウを踏まえ、A Iを活用して交通事故発生リスクを評価・可視化する仕組みを構築し、一部の地域で実証実験を行ってきました。

実証実験の結果、「事故発生リスクA I アセスメント（リスク評価）」が一般利用にも資すると判断したため、本サービスの全国版を販売するに至りました。

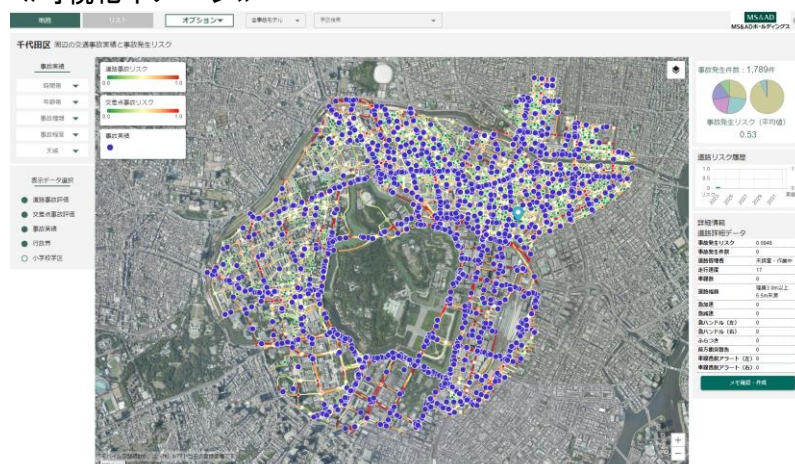
## 2. 「事故発生リスクA I アセスメント（リスク評価）」の概要

### （1）サービス概要

実際の交通事故発生箇所だけでなく、道路構造や走行データ（急加減速等）、人流等、事故と関係性の高い要因のデータを組み合わせ、A Iを活用した独自のリスク評価・分析モデルにより、世界で初めて交通事故発生リスクの評価・可視化を商用化したサービスです（MS&ADインターリスク総研調べ）（特許出願中）。

このサービスを活用することで利用者はブラウザで地図上から交通事故発生リスクを確認することができます。従来は同種の研究や地域限定の実証のみの活用にとどまっていたが、全国版の販売により、全国の自治体や事業者で廉価に活用することができます。

### 《可視化イメージ》



(2) 本サービスの特長

- ① 損保グループならではのデータ、ノウハウに、事故発生起因性の高いデータを加えた、独自のリスク評価・分析モデル
- ② 地点（道路区間・交差点）ごとにきめ細かくリスクを数値化
- ③ 数値化した地点ごとのリスク値を地図上でわかりやすく可視化
- ④ 時間帯・被害者対象年齢等の条件による絞り込み表示機能
- ⑤ 指定エリア内でのリスク降順表示や地図上でのメモ保管等、実務を円滑にする補助機能

(3) 事業者向けプラン

	アプリケーション形式 (本格版)	カスタマイズ形式
成果物	該当地域における事故発生リスク全量（道路区間・交差点）の地図形式・リスト形式での提供	幅広い事業者のサービスとの協業に活用できるようなデータ形式での提供、3D Viewer形式での提供、マップ形式での提供等
契約形式	年間利用契約形式	契約内容によって異なります
販売価格	事業者規模によって変動します 例：保有車両台数100台規模の運送事業者で約110万円（税抜）	契約内容によって異なります

(4) 事業者向け活用イメージ

さまざまな事業者の交通安全対策に活用いただけます。

《業種ごとの活用例》

業種	本サービスの活用イメージ
貨物・配送事業者	配送ルート最適化、交通事故防止の取組
MaaS事業者	降地点の検討、自動運転ルートの検討
医療介護事業者	送迎時の交通事故防止
道路コンサルティング事業者	コンサルティングにおける協業

(5) 自治体向けプラン

	アプリケーション形式 (本格版)	カスタマイズ形式
成果物	該当地域における事故発生リスク全量（道路区間・交差点）の地図形式・リスト形式での提供	幅広い自治体のサービスとの協業に活用できるようなデータ形式での提供、3D Viewer形式での提供、マップ形式での提供等
契約方式	年間利用契約形式	契約内容によって異なります
販売価格	1市町村あたり、人口・道路実延長に応じて30万円～200万円/年（税抜）	契約内容によって異なります

(6) 自治体向け採用実績

本サービス提供前に一部自治体で実証実験を行い、愛媛県のデジタル田園都市国家構想推進交付金事業である「都市リスクの解析等業務」、奈良県の大和平野中央田園都市構想推進のための事業として「大和平野中央田園都市構想安全・安心まちづくりコンソーシアム」が行う「潜在的事故リスクのA I アセスメントとリスク低減対策の検討」において、本サービスのモデル導入が決定しています。同2自治体を含め、7自治体で本サービスを採用いただきました。

3. 今後の展望

本サービスは国内外のあらゆる自治体・事業者へ提供していきます。また、アライアンス先との協業によるサービス拡充で、交通事故の発生を未然に防ぎ、交通事故削減を目指します。MS&ADインシュアランスグループは、あらゆる社会課題を解決するための各種サービス・ソリューションを提供しています。今後、グループ各社が提供するサービス・ソリューションを組み合わせ、グループ全体の強みを活かした統合サービスの開発・提供等を検討していきます。